



# Sophia ~11月号~



## 土台は「今」

先週、ほとんどのクラスで二回目の面談が行われた。担任の先生と何を話したでしょうか。友人関係の話か。部活の話か。はたまた、恋愛の話だろうか。まあ、多くはお勉強に関する話だろう。中間テストや模試の結果を見ながら、進路についてあれやこれや言われたと思う。面談をしてどうだったでしょうか。めんどくさいな、と思った人もいるかもしれない。しかし、こんなに手厚く進路指導している学校は珍しいのではないかと思うのだ。

某先生は県中の A 高校出身だが、面談は3年になってからの1回しかなかったらしい。同じく県中の F 高校出身の友人などは、あつたかどうかさえ記憶にないらしい。周りがそのような感じなので、K高校出身である私が、年に1回は面談をしていたという、丁寧な指導をする学校だったんだねと感心されたほどである。時代の流れや風潮もあるのかもしれない。しかし、年に2回、しかも授業をカットしてまで行われている面談。そこには相馬高校の指導に対する姿勢が表れているのではないだろうか。3年生の受験指導をみている、毎日面接指導や小論文指導で残っている先生方が多くいるのは事実である。そのような学校に学んでいることを、当たり前だと思っはいけない。

年に2回ある面接週間。少し耳に痛いことを言われるかもしれない。しかし、自分の今を見つめ直すには良い機会になるだろう。そして、そろそろ気づいてほしい。厳しいかもしれないが、未来は「今」の繰り返しの先にしか築けない。逆に言えば、どんな「今」でも、繰り返せば未来になってしまうのだ。つまり、今を楽しむのは大切だが、「積み重ねられない今」を何度繰り返しても意味はないのである。なんとなく過ごした先には、もやもやしたものが土台になった未来が待っている。自分なりに頑張ったその先には、その人らしい土台をもつ未来がやってくることだろう。

来年の今頃、もしかしたら再来年の今頃、今を振り返ったときに、「あの時の積み重ねが今だ」と、胸を張って言えるみんなになってほしい限りである。 担任より。

## 【百人一首をしよう。】



総合学習の時間を使って、百人一首が行われ始めています。百人一首は鎌倉時代の歌人である、藤原定家によって選ばれた百首の和歌を、相手より速く取る競技です。各クラスで聞いてみると、中学生のときに、百人一首をしたことのある人は例年よりも多いようです。先日あるクラスで行って見ましたが、上の句を読んだだけで下の句を取れる人が数人いました。素晴らしいですね。

今後の予定として、3学期に大会開催を企画しています。4名以上5名以下を1チームとし、各クラス8班編成し、全クラスで40班です。40班の頂点を目指して、チーム内で作戦会議をしておきましょう。

## 【11月行事予定】

- 11月 3日(月) 〈文化の日〉
- 4日(火) 登校指導(～10日(月))
- 5日(水) 月曜日授業**
- 8日(土) 第3回目全統模試
- 11日(火) 芋煮会(予備日12日(水))
- 24日(月) 〈勤労感謝の日振替休日〉

## **27日(木)～12月2日(火) 2学期期末考査**

※1年生も折り返し地点です。中間考査の点数が悪かったと思う人は、全力で取り組みましょう。ここで頑張らないと、S先生やU先生を始め、各教科の先生とクリスマスを過ごすこととなりますよ～。それに伴い、平常点に課される提出物もきっちり出しましょう。



## 模試は

## 練習試合だ！

模試は何のために受けるのか。今、現在の自分の学力をはかることにあ。部活に例えれば、模試は練習試合、受験は公式の大会である。練習試合をせずに、大会に臨むことはありえない。だから、模試は大切である、受けることによって反省、課題が生まれてくる。

また、模試の種類によって目的が違う。進研模試は相手(校)が同じレベルで良い勝負になるはずである。一方の全統模試となれば、相手(校)が強豪で相手にされないかもしれない。異なる模試によって自分の実力が分かり、今後の対策を練ることができる。

模試を単なる練習試合だと低く見てしまうと、本番の受験(大会)に自分の本当の力を発揮できなくなってしまう。だから、模試を受ける意味の大切さを考えなければならない。皆さんがそういう時期に来ている。

残りの模試の日程 進研模試(全員) **1月10日(土)**

全統模試(希望) **1月31日(土)**

進路担当 佐藤より。

## 【芋煮会のお知らせ】

来たる**11月11日(火)**の、3時間目から7時間目に芋煮会を予定しています。(予備日は12日(水))火を起こすところから、調理に至るまで、すべて旧相馬女子高のグラウンドで行われます。各班に、料理の内容や調理方法など、すべてを一任していますので、ご家庭でも鍋やお玉などの調理器具の貸し出しにご協力ください。(薪はこちらで準備します。また、安全管理の面から、包丁などの刃物類はすべて持参不可としていますので、ご了承ください。)

